



平成26年度



浦高キャリア

～その⑨-1～

課題研究全体発表会



平成 26 年 12 月 19 日 (金)、本校体育館を会場に「平成 26 年度課題研究全体発表会」を実施しました。

課題研究は、本校が総合学科となってから、2 年次生と 3 年次生の「総合的な学習の時間」の中で取り組んでおり、

(1)自ら課題を見つけ、学び、考え、判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。

(2)学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の在り方や生き方を考えることができるようにする。

(3)生徒が興味・関心、進路等に応じて設定した課題について、知識や技能の深化、総合化を図る。ことをねらいとしています。2 年次生、3 年次生ともに、同じ系列に所属する生徒 5 名程度で班 (グループ) を作り、自分たちの興味・関心、進路等に応じた課題 (研究テーマ) を設定し、調査・研究活動を行いました。

2 年次生は 12 月初旬、3 年次生は 10 月初旬に、全ての班 (グループ) が系列内で研究成果を発表し、今回はそこで選抜された班 (グループ) の代表が発表を行いました。とくに、今年度は総合学科完成年度を迎え、2 年次生と 3 年次生の代表班 (グループ) が合同で課題研究の成果を発表する本校初の「課題研究全体発表会」となりました。

各班 (グループ) とともに、アンケート調査や実地調査、作品制作等の分析・検証、実践を混じえた工夫ある発表で、まだまだ改善の余地はありましたが、高校生らしい視点で研究の成果をまとめていました。また、北海道医療大学准教授の 長谷川 聡 様のご講評では、それぞれの班 (グループ) の研究の特徴や改善点などを整理していただき、全校生徒が研究を深める視点や調査の工夫等について学ぶことができました。

ご講評くださいました長谷川様をはじめ、出席くださいましたご来賓、保護者の皆様、本当にどうもありがとうございました。



(北海道医療大学准教授 長谷川 様)



- ① パソコン操作は発表者とのタイミングを合わせるのが難しかったです。
- ② 「うらかわ検定」を作成しました。検定にチャレンジくださいました浦河町役場の皆様ありがとうございました。
- ③ 聞いている人に質問しながら発表しました。

代表グループ(班)の研究テーマ(発表主題)

年次	系列／グループ (班)	研究テーマ (発表主題)
3 年次	人文科学系列 (3 班)	『高校生による 高校生のためのネット教室』
	自然科学系列 (1 班)	『関数で絵を描こう』
	情報・ビジネス系列 (1 班)	『検定の魅力』
	健康・生活系列 (5 班)	『少子化対策～子どもの未来のために今私たちができること～』
	地域・文化系列 (3 班)	『「うらめる」の商品化に向けて レシピとパッケージ作り』
2 年次	人文科学系列／日本史 (1 班)	『もし現代人が昔にタイムスリップしたら』
	自然科学系列／生物 (6 班)	『私たちの指』
	情報・ビジネス系列／映像作品 (2 班)	『映像作品作成過程』
	健康・生活系列／食品・保育 (1 班)	『食育』
	地域・文化系列／日高管内 (1 班)	『昆布』

浦高キャリア ～その⑨-2～

アイヌ民族食文化体験

1年次の「現代社会」では「幸福・公正・正義」

についての生徒の理解を深めるとともに、他者とのより良い関係を築く意欲や態度を醸成するために地域の特色を活かした授業を行っています。

12月5日（金）から10日（水）にかけて、社団法人北海道アイヌ協会浦河支部の協力を得て、アイヌ民族の食文化体験を実施しました。

授業を通じて、アイヌ語やアイヌ文化に興味を持つようになった生徒もいました。今後も地域の皆様と連携を進め、豊かな人間性を育成する取組を進めたいと思います。

ご協力をいただきました関係諸機関の皆様には感謝申し上げます。ありがとうございました。



日高本線ゆめがたりフォーラム



12月4日（木）、浦河町総合文化会館で行われた「日高本線ゆめがたりフォーラム」にて、「地域研究」選択者の内山芽依さん（3B）と岡部大和君（3B）が高校生代表として自分たちの意見を発表しました。

このフォーラムは、日高管内を縦断する日高本線がもつ可能性と豊かな地域資源を結びつけながら、これからの「ひだか」の新しい未来を語り合うものです。今回は「列車で出来る日高の一日を最大限に楽しむ方法」というテーマで発表を行いました。

発表した生徒からは、「日頃学んできたことについて、発表する機会が得られて良かった」との声が聞かれました。

貴重な機会をいただきました日高振興局や関係諸機関の皆様、本当にありがとうございました。



ライフプラン作成

1年次の「産業社会と人間」では、「ライフプラン」の作成に取り組んでいます。

これまで学習してきたフレームワークやブレインストーミング、KJ法などの「思考ツール」、そして事前に作成した「自分史」などをベースに、自らのキャリアビジョンを計画しています。生徒は自分の将来について考えながら、課題の発見にもつながっている様子です。

来年2月には、クラスや年次全体でのライフプラン発表会を予定しています。



第47回北海道高等学校新人バドミントン大会 兼 全国高等学校選抜バドミントン大会南北海道予選会 出場権獲得!!

バドミントン部

バドミントン部は、平成26年12月13日（土）、苫小牧市（苫小牧南高校）

で行われた「平成26年度第43回全国高等学校バドミントン競技大会苫小牧地区予選」に出場しました。結果は、男子団体が準優勝、女子団体は第3位となり、男女共に全道大会出場権を獲得しました。全道大会は、平成27年1月15日（木）から17日（土）まで、苫小牧市（苫小牧市総合体育館）で行われます。今後の応援もよろしくお願いいたします。

男子団体準優勝!! 女子団体第3位!!

[男子団体]	
○ 第1試合	浦河-苫小牧西 (3-0)
○ 第2試合	浦河-苫小牧高専 (3-1)
× 第3試合	浦河-苫小牧東 (1-3)
[女子団体]	
○ 第1試合	浦河-苫小牧高専 (3-1)
× 第2試合	浦河-静内 (0-3)



第27回北海道高等学校バスケットボール新人大会 出場権獲得!!

男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は、平成26年12月20日（土）・21日（日）、苫小牧市で行われた「平成26年度北海道高等学校バスケットボール新人大会苫小牧地区予選会」に出場しました。結果は準優勝!! 全道大会出場権を獲得しました。

全道大会は、平成27年2月11日（水）から14日（土）まで、旭川市で行われます。なお、女子バスケットボール部も同大会に出場しましたが、惜しくも第4位という結果でした。今後の応援もよろしくお願いいたします。

準優勝!!

全道大会出場権獲得!!

[予選リーグ] ※1位通過	
○	浦河-苫小牧東 (88-56)
○	浦河-鶴川 (-棄権)
[準決勝]	
○	浦河-北海道栄 (69-54)
[決勝]	
×	浦河-駒澤苫小牧 (71-114)

「総合学科通信」はカラー版で浦河高校ホームページからもご覧いただけます。(http://www.urakawa.hokkaido-c.ed.jp/)